

## 第5回近畿周産期精神保健研究会開催のご案内（第一報）

拝 啓

初秋の候、皆さまには益々ご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、第5回近畿周産期精神保健研究会を来年2月29日、3月1日に開催させていただくことになりました。

テーマは、「多職種で考えよう 母と子と家族の心に届く支援」といたしました。初日は若年妊娠の事例について、多職種でワークショップを行う予定にしています。2日目は、大阪大学大学院連合小児発達学研究科の谷池雅子教授に「早産児の発達障害と療育へのアプローチ」、認定NPO法人「こどもの里」の荘保共子理事長に「地域の中で、子どもたちと家族を支える」のご講演をお願いしています。一般演題とシンポジウム「母と子と家族を支える専門職の役割～育てにくさ・関わりにくさに向き合う」も予定しています。

つきましては、別紙のとおり一般演題を募集いたします。多職種でかかわる周産期の精神保健に関する演題をお願いいたします。会場にお越しの方々と一緒に考えて参りたいと思います。

上記内容に関しては、ホームページにも掲載しております。

多くの周産期医療に携わる皆さまのご参加をお願いいたします。

敬 具

令和元年9月

第5回近畿周産期精神保健研究会会長 隅 清彰

記

会 期：令和2年2月29日（土）13：00～17：00

令和2年3月 1日（日）9：30～16：30

会 場：大阪府立大学 I-site なんば（南海なんば駅徒歩12分）

会 長：隅 清彰（社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院 小児科）

教育講演：谷池 雅子先生 大阪大学大学院 連合小児発達学研究科長

特別講演：荘保 共子先生 認定NPO法人「こどもの里」理事長

以上